

音声言語と音響工学の技術でバリアフリー社会の実現を目指します 音響空間の機能性価値を創造する「Sound Space Smart®」

概要

ATR・NICTの多言語音声翻訳技術を活用した各種コミュニケーション支援システムを提供することで人間らしいバリアフリー社会の実現に取り組んでいます。また、音響工学の技術と経験を生かして音を用いた高齢者介護の支援に貢献すると共に各種産業分野において音響解析とAIを活用した機械の故障診断やエンジン等の設計支援ツールを提供しています。

特徴

- 音声翻訳技術のライセンスを行い社会実装を進めると共に、コミュニケーション支援アプリ「こえとら」等を一般公開することで、外国人、聴覚障害者、高齢者、失語症患者等のコミュニケーションのバリアフリー化を推進しています。
- 音響工学技術を活用して狙ったエリアの音声のみをクリアに收音出来るエリア收音マイクを開発しました。これを用いることで騒音が多い場所でも音声認識の精度を落とさずにスムーズなコミュニケーションを提供することができます。
- 音響解析とAIを活用し機械等の動作状態を識別する技術を有しています。これによって熟練者でも聞き分けが難しい故障診断を提供することが可能です。また、技術者を大音量下の危険から守ることも可能です。

今後の展開

- 人間らしいバリアフリー社会をつくるため、多言語音声翻訳システムと周辺技術を整え、社会実装を推進します。また、産業分野では音響解析とAIによる開発を加速し、生産性向上および新たな感性体験創出に貢献します。

テーマ「社会課題と向き合う科学技術の最前線」との関連

- 高齢化社会による労働力の減少に伴い、生産活動を維持するためには科学技術による生産性向上が必要です。「音声言語」と「音響工学」の技術を融合しココロ動かす感性体験を創造し、人間らしいバリアフリーな社会をつくります。

